



各助成金情報の詳細（資料請求・申請方法等）については、それぞれの問い合わせ先にご確認頂くか、いちのせき市民活動センターにご相談ください。また、このほかにも当センターの情報コーナーに助成金情報を掲示しています。どうぞご利用ください。

社会福祉の推進に役立つシニアボランティア活動を応援

for

任意
団体

非営利
法人

NEW

「2024年度『シニアボランティア活動助成』」 (公益財団法人大同生命厚生事業団)

社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするシニアグループに助成します。活動テーマは次の通り、①高齢者福祉に関するボランティア活動、②障がい者福祉に関するボランティア活動、③こども(高校生まで)の健全な心を育てる交流ボランティア活動、ただし、少年野球・サッカー等のスポーツ活動や通常のこども会活動は除く。いずれも目的、計画等が明確な日本国内での無償の活動。

対象：年齢満60歳以上が80%以上のシニアグループ(NPO法人を含む)

金額：1件あたり原則10万円。特に内容が優れている場合は20万円限度で助成

(下記ビジネスパーソンボランティア活動助成と合わせて総額1200万円以内)

締切：2024年5月25日(土)※当日消印有効(2024年8月中旬までに文書にて結果通知)

電話：06-6447-7101

詳細はこちらから→



直接活動経費(消耗品費、備品費)※助成申請額の40%以下、広告宣伝費、旅費、交通費、事業を行うための特別な人件費※通常の人件費は不可、通信費等)

社会福祉の推進に役立つ

ビジネスパーソンボランティアの活動を応援

for

任意
団体

非営利
法人

NEW

「2024年度『ビジネスパーソンボランティア活動助成』」 (公益財団法人大同生命厚生事業団)

社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするビジネスパーソングループに助成します。活動テーマは次の通り、①高齢者福祉に関するボランティア活動、②障がい者福祉に関するボランティア活動、③こども(高校生まで)の健全な心を育てる交流ボランティア活動、ただし、少年野球・サッカー等のスポーツ活動や通常のこども会活動は除く。いずれも目的、計画等が明確な日本国内での無償の活動。

対象：ビジネスパーソン(会社員、団体職員、公務員、経営者・個人事業主)が80%以上のグループ(NPO法人含む)

金額：1件あたり原則10万円。特に内容が優れている場合は20万円限度で助成

(上記シニアボランティア活動助成と合わせて総額1200万円以内)

締切：2024年5月25日(土)※当日消印有効(2024年8月中旬までに文書にて結果通知)

電話：06-6447-7101

詳細はこちらから→



直接活動経費(消耗品費、備品費)※助成申請額の40%以下、広告宣伝費、旅費、交通費、事業を行うための特別な人件費※通常の人件費は不可、通信費等)

WEB
申請

子どもたちが自らの力で

未来を切り開いていくための活動を応援

for

非営利
法人

NEW

「2024年 J M基金」 (公益財団法人公益推進協会)

子どもの創造的で文化的な表現活動、子どもの夢や願いの実現をサポートする活動など、子どもたちが自らの力で未来を切り開いていく活動(自然・科学体験、職業体験、多世代や多文化の交流、社会奉仕活動、文化芸術・スポーツ等)を支援する団体に対して助成します。

対象：NPO法人、社団法人、財団法人等、法人設立から1年以上活動実績のある非営利法人

金額：1件あたり50万円以内(助成件数20件程度) ※浅井スクスク基金との同時応募は不可

締切：2024年5月27日(月)※17時締切 Googleフォームにて受付

(2024年6月下旬文書またはメールで決定通知)

電話：03-6240-0778

メール：oubo@kosuikyo.com(件名は「問合せ」JM基金 団体名)とすること

詳細はこちらから→



直接活動経費(消耗品費、備品費)※助成申請額の40%以下、広告宣伝費、旅費、交通費、事業を行うための特別な人件費※通常の人件費は不可、通信費等)

WEB
申請

「子どもの貧困」を解決するための活動を応援

for

非営利
法人

NEW

「2024年 浅井スクスク基金」 (公益財団法人公益推進協会)

同基金は、浅井一雄様と貞子様夫妻の寄付により設立され、生活困窮家庭の子どもたちに食事支援や生活支援、学習支援など、人や社会と関わり子どもたちが夢や願いを実現するための力を伸ばす支援を行い、「子どもの貧困」を解決するための活動を行う団体へ助成します。※応募団体自らが企画・主催する事業で、主な支援対象者が生活困窮家庭やひとり親家庭の子どもである事業。年間を通じ継続的に実施する事業(原則月2回以上実施)であること。

対象：NPO法人、社団法人、財団法人等、法人設立から1年以上活動実績のある非営利法人

金額：1件あたり100万円以内(助成件数10件程度) ※JM基金との同時応募は不可

締切：2024年5月27日(月)※17時締切 Googleフォームにて受付

(2024年6月下旬文書またはメールで決定通知)

電話：03-6240-0778

メール：oubo@kosuikyo.com(件名は「問合せ」浅井スクスク基金 団体名)とすること

詳細はこちらから→



直接活動経費(消耗品費、備品費)※助成申請額の40%以下、広告宣伝費、旅費、交通費、事業を行うための特別な人件費※通常の人件費は不可、通信費等)

地域福祉の「新規の活動」や、「現在実践している活動の新たなステージへの展開」等、チャレンジ活動を応援

for

任意
団体

非営利
法人

NEW

「2024年度ニッセイ財団高齢社会助成『地域福祉チャレンジ活動助成』」(公益財団法人日本生命財団)

地域包括ケアシステムの展開、そして高齢者を中心に障がい者、子ども等を含めた全世代への支援・交流につながる地域づくりに向け、次のテーマに該当する「新規の活動」や「現在実践している活動の新たなステージへの展開」などのチャレンジ活動に対し助成します。①福祉・介護・保健・医療・リハビリテーション専門職と各施設、地域住民の協働による、インフォーマルなサービスの創設や地域づくりに向けた活動、②認知症(若年性認知症を含む)の人や家族と地域住民がともに関わり合い、安心、安全に暮らせる地域づくりに向けた活動③人生の看取りまで含む生活支援につながる実践を通じての地域づくりに向けた活動、④独居高齢者、閉じこもり高齢者を含めた複合的な生活課題を有する高齢者に対する実践を通じての地域づくりに向けた活動、⑤高齢者を中心に、障がい者、子ども等の多世代交流型の活動・就労支援や社会参加づくりに向けた活動

対象: 助成テーマにチャレンジする意欲があり、他の団体・機関、住民組織、研究者等と協働して活動する団体(法人格の有無は問わない)

金額: 1団体あたり最大400万円※助成期間は2024年10月より2年間で、1年最大200万円(助成予定数3団体程度)

締切: 2024年5月31日(金)※当日消印有効(2024年9月中旬に最終決定)

電話: 06-6204-4013(平日10時~17時 (公財)日本生命財団 高齢社会助成金事務局)

詳細はこちらから→



直接活動経費(活動に直接必要な機器・備品、不動産の購入経費は申請額の40%を上限)

優れた功績をあげ、社会福祉の発展向上に貢献している団体・個人を表彰

for

個人

社会福祉
関係団体

NEW

「第54回『毎日社会福祉顕彰』推薦候補募集」(公益財団法人毎日新聞東京社会事業団)

毎日新聞社会事業団の創立60周年を記念して1971年に顕彰が創設され、全国の社会福祉関係者及び団体の中から、優れた功績をあげ、社会福祉の発展向上に貢献している個人・団体を推薦いただき表彰しています。今年度も次の顕彰対象で推薦団体・個人を募集し、その中から3件選出表彰します。①学術:社会福祉の向上に顕著な影響を与える研究をした、②技術:児童、高齢者、心身障害者などの分野で独創的なスキル、プロセスで効果をあげた、③創意:施設、機器などの改善、充実、または活動実務について創意工夫や新技術導入で功績をあげた、④奉仕:長年にわたり国際、地域福祉で奉仕活動を続け、将来も継続する強い意志を持っている、⑤勤勉:社会福祉施設に30年以上勤務し、顕著な成果をあげた、⑥その他:新しい分野を開き、時代のニーズに応える福祉活動をしている個人または団体、その他、どの項目にも該当しないが社会福祉の分野で顕彰に値する功績をあげた個人・団体

対象: 顕彰対象にあてはまる社会福祉関係者(個人・団体) ※要推薦(自薦不可)

賞: 1件につき賞牌と賞金100万円(賞金は総額300万円)

締切: 2024年5月31日(金)※必着(2024年9月中旬の毎日新聞朝刊紙上で受賞者発表予定)

電話: 03-3213-2674(東日本窓口 公益財団法人毎日新聞東京社会事業団)

詳細はこちらから→



賞牌
賞金

WEB
申請

自治型社会推進のための仕組みや制度づくり、その担い手となる人材育成プロジェクトを応援

for

プロジェクトチーム

NEW

「2024年度国内助成『日本における自治型社会の一層の推進に寄与するシステムの創出と人材の育成』」(公益財団法人トヨタ財団)

日本全体で自治型社会が推進されていくことを目的とし、各地域における自治の基盤づくりの動きを支え促進すると共に、社会全体に波及する仕組みや制度づくり、その担い手となる人材の育成に取り組むプロジェクトに助成します(ソーシャルセクターにおける取り組みとして、社会的企業のスタートアップも含む)。※プロジェクト要件については右下の二次元バーコードを読み取り要項を参照のこと。

対象: プロジェクトチーム(=既存の団体による単独の取り組みではなく、運営の中心を担う団体が、他のNPOや公益法人、企業、自治体、大学等と連携し実施・推進される体制であること)※2024年5月31日(金)までの事前相談必須

金額: 1件あたり上限1,500万円(総額約4,000万円、3件程度を予定)※助成期間2024年11月1日~2027年10月31日までの3年間

締切: 2024年6月11日(火)※15時(2024年9月末までにメールで通知)

問合せ: gp4ca@toyotafound.or.jp(担当:武藤、鷲澤、石井、村井)

詳細はこちらから→



人件費や事務局諸経費を含むプロジェクト実施に必要費用※テキストツール技術を活用したシステム開発は上限500万円

WEB
申請

多様な関係者との対話を重ね、在りたい姿の実現に向けた地域内の仕組み・基盤づくりプロジェクトを応援

for

プロジェクトチーム

NEW

「2024年度国内助成『地域における自治を推進するための基盤づくり』」(公益財団法人トヨタ財団)

一人ひとりの「暮らし」を起点に、地域資源や人と人の関係性を見つめ直し、多様な関係者との対話を重ねながら、在りたい姿の実現に向けて地域内の主体性や参加・協力の仕組みが育っていく基盤づくりに取り組むプロジェクトに助成します。※プロジェクト要件については右下の二次元バーコードを読み取り要項を参照のこと。

対象: プロジェクトチーム(=既存の団体による単独の取り組みではなく、運営の中心を担う団体が、他のNPOや公益法人、企業、自治体、大学等との連携し実施・推進される体制であること)

金額: 1件あたり上限600万円(総額約4,000万円、8件程度を予定)

※助成期間2024年11月1日~2026年10月31日までの2年間

締切: 2024年6月11日(火)※15時(2024年9月末までにメールで通知)

問合せ: gp4ca@toyotafound.or.jp(担当:武藤、鷲澤、石井、村井)

詳細はこちらから→



人件費や事務局諸経費を含むプロジェクト実施に必要な費用

メールマガジン配信のお知らせ

当センターでは毎月1回、「idea」最新号の情報、助成金情報、主催講座のお知らせを載せたメルマガを配信しています。加えて令和4年度より号外版の助成金情報も必要に応じて発信いたします。

メルマガの配信・停止の希望は
こちらから



いちのせき市民活動センター

〒021-0881 岩手県一関市大町4-29 なのはなプラザ4F
電話: 0191-26-6400 ファクス: 0191-26-6415

せんまやサテライト

〒029-0803 岩手県一関市千厩町千厩字町149
電話: 0191-48-3735 ファクス: 0191-48-3736